

図書館だより

2026年2月号 (NO.192)

大竹市立図書館



〒739-0605 大竹市立戸1丁目6-1

TEL 0827-52-5338

<http://www.tosho.otake.hiroshima.jp/>

2月 (Feb)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28

3月 (Mar)						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

←○はお話会・■は休館日です

☆開館時間

10:00~18:00

(日曜日 9:00~17:00)

☆貸出冊数 1人10冊

(うちAV資料2点)

☆貸出期間 2週間



HP



YouTube



お知らせ



冬のおはなし会スペシャル

「英語と日本語でおはなし会」

と き：2月21日 (土) 11時～

ところ：ギャラリーおおたけ1

対 象：幼児・小学生・保護者

講 師：片山 由利子さん (読み聞かせ講師)



野菜作り教室～液体肥料をつくってみよう～

と き：3月5日 (木) 13:30～

ところ：総合市民会館2階第1研修室

定 員：大人15人 (申込順)

講 師：農山漁村文化協会

持参物：空のペットボトル1本 (500mlのもの)

申込み：2月1日 (月) から

電話または大竹市立図書館へ



楽しい音読教室



講師の山根玲子先生を、お迎えして
楽しく音読をしました。

おおたけ手すき和紙で クリスマスツリーを作ろう！



和紙のオーナメントでひと味違った
クリスマスツリーが出来ました。

おはなし会【毎月第2金曜日】

☆おひざにだっこのおはなし会 (赤ちゃん向け)

と き：2月13日 (金) 10:30～

ところ：ギャラリーおおたけ3

☆親子で楽しむおはなし会 (1歳以上向け)

と き：2月13日 (金) 11:00～

ところ：ギャラリーおおたけ1

新刊案内

子どもの本



「ホテル・バルザール」
ケイト・ディカミロ／作
ジュリア・サルダ／絵
横山 和江／訳
(偕成社)

戦地にいった父の消息がとだえ、家を追われたマルタと母は、ホテル・バルザールへやってきた。ある日、マルタはミス・テリアスな伯爵夫人から「7つの物語を聞かせてあげる」と言われ…。その物語に隠されたメッセージとは？



「サグラダ・ファミリアの謎と
アントニ・ガウディ」
鳥居 徳敏／監修
(岩崎書店)



「クッキー投票!」
M. マクナマラ／文
D. バーンストロム／文
G. ブライアン・カラス／絵
椎名 かおる／訳
(あすなろ書房)

おとなの本



「ペンギンにさよならをいう方法」
ヘイゼル・プライア／著
坏 香織／訳
(東京創元社)

85歳のヴェロニカ・マクリーディ。悩みの種は、遺産のゆずり先。ある日、資金不足のアデリーペンギン研究を知った彼女は、ペンギンたちが遺産相続人としてふさわしいかを見極めるため、南極へ一世一代の旅に出る!



「上沼恵美子の人生笑談
白黒つけましょ」
上沼 恵美子／著
(文藝春秋)



「辞書にないけどよく使う
手話単語&フレーズ 392」
鈴木 隆子／著
(池田書店)

一般展示 「誕生」

「東京、はじまる」
門井 慶喜／著 文藝春秋

江戸を壊し“東京”を建てねば、この国はほろびる。江戸から東京へ、急速に近代化する街の形を決定づけた建築家・辰野金吾。今日につながる景色を創った男の野心と葛藤を描く。

時事展示 「ばけばけの世界」

「ヘルンとセツ」
田淵 久美子／著 NHK 出版

明治23年、ニューヨークから来た作家ラフカディオ・ハーンと、武家の娘として生まれるが、明治維新により困窮の底に沈んでいたセツ。2人の奇跡の出会い・共同作業から「怪談」が生み出される過程をドラマチックに描く。

児童展示 「ふしぎなせかい」

「こんもりくん」
山西 ゲンイチ／[作] 偕成社

こんもりくんは、髪の毛を切るのが大嫌い。だからもじやもじやの伸び放題です。いろいろと楽しいことができるこの頭を、こんもりくんはとても気に入っています。ところがある日、転んで頭が下になってしまい…。

児童ミニ展示 「おに」

「あおくんふくちゃん」
みやもと かずあき／作 講談社

今日の節分は、鬼と福の神が交代!? いったい、どうなっちゃうの!? お人好しの鬼・あおくんと、ちゃっかり者の福の神・ふくちゃんが織りなす、節分コメディ絵本。